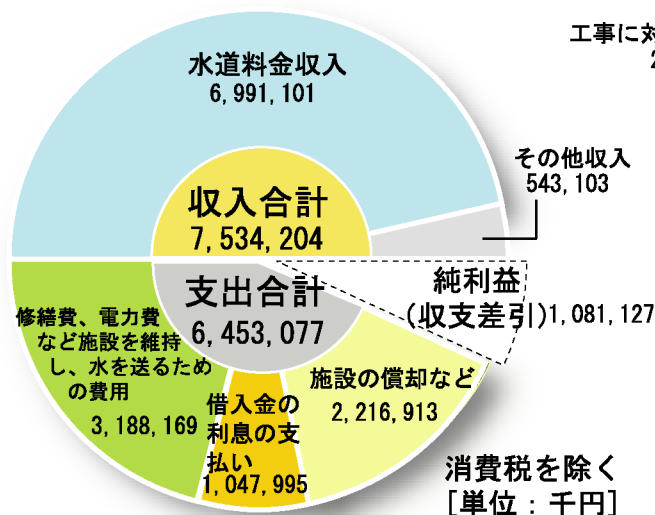


平成19年度 水道事業会計決算

ご家庭に給水する経費とその財源 (収益的収支)

収入は約75億3千万円、支出は約64億5千万円で純利益は約10億8千万円となりました(消費税を除く)。この純利益は、資本的支出における借入金(企業債)の元金返済に充てるため減債積立金に積み立てます。また、収入のうち料金収入については、1月の旧春野町との合併にもかかわらず前年度に比べて使用水量が減少したため約1億4千万円の減収となりました。

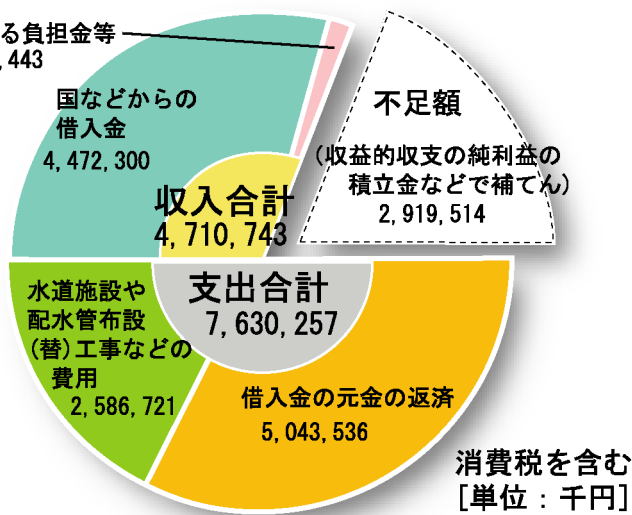


平成19年度の決算の概要がまとまりました。「高知市水道事業基本計画2007」に基づき、健全な企業運営に努めながら、サービスの向上に心がけ、皆さまによりいっそう信頼される水道事業を目指します。

水道施設を整備・拡充する経費とその財源 (資本的収支)

収入は約47億1千万円、支出は約76億3千万円となり、約29億2千万円の資金不足となりました(消費税を含む)。この不足額につきましては、減債積立金(過去の純利益を積み立てたもの)や損益勘定留保資金(企業会計上、減価償却費など現金支出を伴わずに企業に留保されている資金)などで補てんしました。

また、借入金(企業債)約29億円について、低金利への借換をおこないました。年度末の企業債残高は旧春野町から引き継いだ分を含めて、約279億9千万円となっています。



平成19年度に実施した主な事業

■送配水施設整備事業

中久万ほかで配水管を約7キロメートル布設しました。

■漏水防止対策事業

新本町・十津ほかで約11キロメートルの老朽管の布設替をおこないました。また、市内全域で約1千200キロメートルの漏水調査をおこない、541件の漏水箇所を発見しました。

■災害対策事業

針木浄水場と九反田配水所間に耐震性を備えた送水管を新たに布設する送水幹線二重化事業の1工区の実設計画を行いました。東部高地区配水池に緊急遮断弁を設置しました。西山市民会館西側グラウンドと竹島公園に耐震性非常用貯水槽を設置しました。



■増補改良事業

棧橋通二丁目ほかで配水管布設替・移設工事をおこないました。平成17年度から5年間の継続事業である旭浄水場(浄水施設)更新事業は、送配水管布設工事、送水ポンプ棟新築工事及び送水ポンプ設備工事などが完成しました。また、針木浄水場の浄水施設整備などをおこないました。



■水源地域対策事業

水源かん養林の整備をおこなうとともに、高知市鏡で約10万5千平方メートルの雑木林を新たに取得しました。また、水源地域との交流事業として「水ふるさとフェスティバル」や「早明浦ダム見学バスツアー」などをおこないました。